



十津川村立十津川中学校 学校だより 4月

令和5年4月28日
文責 前木伸一

4月6日(木)に33名の新2・3年生で着任式・始業式を行い、令和5年度が始まりました。4月10日(月)には、19名の新入生を迎え、全校生52名が気持ち新たに学校生活を送っています。それぞれの式では次のような内容についてお話ししました。

○始業式

- ・「ととびあい」、「つたえあい」、「かたりあい」、「わかりあい」の「**十津川愛**」を大切に、集団生活を向上させよう。
- ・「家庭学習毎日2時間」など、自分を成長させることを選択し、「慣れる」ところまで頑張ってみよう。習慣化できれば、それが当たり前できるようになります。

○入学式

- ・何事も自分のこととして考え、判断し、行動するなかで、主体性を育てよう。
 - ・運動場に掲げられている「一致団結」の思いを大切に、お互いの良さや可能性を、仲間と協力しながら高めていこう。
- これからも、生徒の皆さんの成長に大切だと思える内容について、お話をさせてもらいます。しっかり聞いて吸収してください。

明日からゴールデンウィーク ～何をして過ごしますか?～



今年の大型連休は雨が多いようですが、生徒の皆さんには、十津川だからこその過ごし方をしてほしいと思います。

私はGWには毎年草刈りと茶摘みをしています。草刈りは

疲れますが、綺麗になった畑を見ると、晴れ晴れとした気持ちになります。また、自分で摘んだお茶はとても美味しく感じます。中学生の皆さんにも、家の手伝いを通して、いろいろな事を経験してほしいと思います。

ところで5月3日は「憲法記念日」ですが、2月11日は「建国記念日」ではなく、「建国記念の日」です。よく似た名前の祝日ですが、「の」があったりなかったり。この違いには何か理由があるのでしょうか?良かったら調べてみてください。

事故や怪我には十分注意してGWを楽しんでください。

読解力向上に向けて ～読み聞かせ～

「読解力」は、「文章を読み、その内容を理解する力」で、すべての学習の土台となり、良好な人間関係を作り、豊かな生活を送るうえで大切な能力です。

本校でも読解力向上に向けた取組の一環として、朝の時間を利用し、教員が生徒に「読み聞かせ」を行うという新しい取組を始めました。生徒が話を理解することができる作品を教員が選び、聞いた話のあらすじや感想などを生徒が記録しています。ご家庭でも、読書の奨励や、親子での日常会話を通し、その内容を理解する力を育てて頂ければと思います。



保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。また、家庭訪問・PTA総会等で年度当初からご協力頂き、誠にありがとうございます。今年度15名の教職員で「保護者や地域の皆さんが子どもを通わせて良かったと思える学校」をめざしたいと思います。保護者・地域と学校が、良い雰囲気と信頼関係を築きながら「生徒の成長」を第一にして教育活動に取り組んでいきたいと思っております。今年度も何卒よろしくお願いいたします。